

一般会計



鳴海圭矢議員

問 地域猫活動支援事業費の財源確保の展望は

答 令和6年度は企業版ふるさと納税で寄附を募っており、職員が営業マンとなって営業活動を行う。

一般会計



丸山康夫議員

問 企業版ふるさと納税寄附の増額に向けた事業展開は

答 これまで以上に企業へのアプローチやトップセールスに力を注ぎ、県外で開催される企業とのマッチング会などに参加するなど積極的にPRする。

一般会計



平野龍彦議員

問 金坪池の堤防の補強工事に関して地元説明会は行われたのか

答 利水者を対象に地元説明会を行い、仮設道路の地権者には個別に説明を行った。

一般会計



高橋紳章議員

問 地域コーディネーターを配置しているが、その活動実態は

答 小学校区コミュニティ運営協議会の会議に出席し、各種活動支援やアドバイスを行うなど協議会の運営に携わっている。

一般会計



小林孝昭議員

問 使用済みおむつの処理方法とCO2削減のためのリサイクルの考えは

答 使用済みおむつは現在燃えるごみとして処理。今後、他自治体を参考に検討する。

一般会計



高橋紳章議員

問 防犯灯のLED化は令和5年度が72.13%の実施率、令和6年度は100%の実施率となるのか

答 基本的には電灯が切れたところから順次LEDに交換している。令和6年度は80%程度の見込み。

一般会計



藤木泰議員

問 清掃雑入でのごみ処理料返還金の内容は

答 わかすぎRDF処理施設の委託料を支払っていたが、令和6年1月から5月まで国の支援により光熱費が軽減され、支払いの一部が返還された。

一般会計



丸山康夫議員

問 宇美～太宰府線のバス路線の乗客を増やすための取組は

答 西鉄バスとの協議の結果、令和6年10月1日から路線バスのJR宇美駅前広場への乗り入れが実現することになった。

後期高齢者医療 特別会計



丸山康夫議員

問 本町の後期高齢者1人当たりの医療費は県内一高いがその要因は

答 医療費分析を行っている最中であり、現状で新たな要因は把握できていないが介護給付費との関連を分析しているので今後、明確になる点も出てくると考える。

国民健康保険 特別会計



丸山康夫議員

問 物価高騰の中、保険税の値上げの見通しは

答 県が算定する国民健康保険事業費納付金の額が今年度と同様であれば、大幅な保険税改定を行うことはない。

上水道 特別会計



丸山康夫議員

問 自己水源の活用などで水道企業団からの受水量の見直しを行うべきでは

答 協定水量の見直しについて協議を進めている。少なくとも令和7年7月までに協議を終わらせたい。

流域関連公共下水道事業 特別会計



平野龍彦議員

問 施設の維持管理に重要なストックマネジメントを実践できる専門職員の確保は

答 専門職員を確保するのは非常に難しい。専門のコンサルタントと相談しながら私も勉強していく。

令和5年度
決算を審査

私たち議員はここに注目

9月定例会では決算審査特別委員会を設置し、前年度の予算の使い方が適正かつ効果的であったか、いかに今後の予算に反映させるかなどの審査を行いました。ここでは主な質疑を要約してお知らせします。

二次元コードから動画をご覧になれます。



特別会計

一般会計

決算審査特別委員会 黒川 悟 委員長

決算の概要

※万円未満四捨五入

一般会計	歳入総額	150億8886万円
	歳出総額	144億9243万円
後期高齢者医療特別会計	歳入総額	5億5141万円
	歳出総額	5億2511万円
国民健康保険特別会計	歳入総額	40億3164万円
	歳出総額	39億6938万円
上水道事業会計	収益的収入	8億1732万円
	収益的支出	7億5231万円
	資本的収入	9131万円
	資本的支出	3億8788万円
流域関連公共下水道事業会計	収益的収入	9億3571万円
	収益的支出	8億4378万円
	資本的収入	5億7717万円
	資本的支出	9億2974万円